

その他の食料品製造業におけるはしご等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	物置の掃除をしていたところ、棚の上の物を取ろうとして、発電機（高さ30センチ位）を踏み台にして登ったところバランスを崩し地面に落下し、右足首を捻ってしまい受傷した。	29	30~49
1	16~17	醤油製造作業中にバランスを崩し、木桶の底に落ち、その際に身体を強く打った。	78	10~29
1	18~19	第二工場内国産プラントにおいて、業者と部品交換最中にバルブ開閉操作が終了し、作業場所から降りようとした際、消包剤補充専用踏み台に足を掛けようとしたが踏み外し落下し、踏み台の端に頭部を強打し負傷した。	43	50~99
2	16~17	第一工場造粒課北側廊下において、天井埋め込み型エアコンの脱落・洗浄作業時に、洗浄終了した後、一人で脚立にのぼり天井へ再度組み付けを行う際、最後に取り付けるカバーが不安定な状態となり（一旦取り付けたものが再度外れた）、バランスを崩し、1.1mの高さから背面より真後ろに身体をひねりながら転落し、両手首及び右胸部を打撲した。	42	100~299
4	11~12	お茶漬け充填機室で、充填機横のステージ上で充填機上部の清掃をした後、ステージから降りようとして一段低い踏み台に足をかけたところ、踏み台から足を踏み外して転落し、床面に尻もちをつき、両臀部打撲・腰椎椎間板ヘルニアを負った。	35	100~299
5	7~8	機械へ原料を投入する為にパイプの取付作業を行おうとした際、通常利用する長い脚立（110cm）が他で利用されていた為、短い脚立（78cm）を使用し脚立に登ったところ、通常の長い脚立を使用していると思い込み、足を踏み外し落下した。落	54	100~299

		下時に左腕と左足を天板や脚立横に配置されていた掃除機にぶつけ負傷した。		
5	9~ 10	加工場の外周にて、冷氷設備の点検作業中、梯子を下りようとした時に誤って足を踏み外し転落し、背中を強打して肋骨を骨折する。	53	30 ~ 49
7	3~4	フィルター交換のため、棚上部にあるオイルフィルターを脚立を使用して取ろうとした。その時に足を滑らせ転落、右脇腹を強打した。	62	100 ~ 299
7	11~12	コロツケのパン粉をつける作業中に成型機にコロツケの具を投入するために、成型機の横に置いてあった踏み台につまずき、前向きに転倒して両膝とオデコと右手を負傷した。	70	100 ~ 299
7	7~8	事務室において、事務用肘かけ椅子（キャスター付）に乗って棚の上の荷物を整理していたところバランスが崩れ椅子が突然動いた。このため、椅子の肘かけ部分で腰を強打し床に落ちた。	67	10 ~ 29
7	11~12	味噌の仕込み桶で、桶内の洗浄作業を行うため、内部に立て掛けたはしごを下りている時に足を踏み外してしまった。この時、安全ベルトをしていなかったため、約1.5mの高さから落下してしまい、両足の踵を骨折した。	61	100 ~ 299
7	14~15	油揚工場の包装室において、天井の拭き掃除をしている時、乗っていた台（高さ80cm・縦60cm・横120cm）から足を踏みはずして、前方へ落下し、左足の踵を骨折した。	40	50 ~ 99
7	9~ 10	大根を入れる段ボールを組み立て中、15cm程の高さのパレット台から右足を踏み外し、足をついた際に足首をひねってしまった。	70	1~ 9
7	17~ 18	本社工場粉体棟の篩過室にて、フロービンの蓋を外し、踏み台を後ろ向きに降りたとき、バランスを崩しそうになったため、床に下ろした左足に体重をかけ踏ん張ったが捻って、左足ふくらはぎの肉離れを起こした。	44	100 ~ 299
7	11~ 12	学校給食センター内洗浄室の8号機後方にて、壁面の扇風機を清掃するため、ラ作業しようとラック台に登ったときに、ラック台が後方に転倒した。地面に手を強くき、右肘部分を骨折した。	43	30 ~ 49

10	15～ 16	色選機械掃除中に脚立から足を滑らせて横に落下してしまい、腰を強打してしまっ た。	53	10 ～ 29
11	11～ 12	当店作業所において、2階の樽に醤油を入れる作業を終えて、1階に下りる際、木 製の梯子の中程で足を滑らせ体のバランスを崩して梯子から落下し、左足踵を負傷 した。	60	1～ 9
11	16～ 17	第2工場の玄関前の缶出し作業場にて、ルールとなっている「作業時踵のある靴で 底が真っ平」ではないサンダルを履き、踏み台として利用していた木のパレットか ら降りる際、コンビテナーを手で持とうとして積み損ない、意図しない方法で着地 し、負傷した。	35	100 ～ 299
11	15～ 16	倉庫入口前で木の剪定作業が終了し三脚脚立から降りようとした際、脚立の balan スが崩れ脚立と共に落下した。	66	50 ～ 99
12	12～13	工場にて、ふかし室の天窓を清掃するため、梯子をかけて作業していたところ、梯 子の土台部分が滑り出したことで作業者がバランスを崩し約3mの高さから落下し 腰を強打した。	42	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html